

問1 ^{すいようえき}水溶液を冷やすことで固体として取り出すことができるのは、どのような性質がある物質ですか。

1. 温度が下がると溶ける量が大きく減る性質 2. 温度が下がると溶ける量が大きく増える性質 3. 温度が上がると溶ける量が大きく減る性質 4. 温度が変わっても溶ける量がまったく変わらない性質

問2 右利きの人の上皿てんびんの右側の皿に分銅をのせていくとき、正しいのせ方はどれですか。

1. 重い分銅から順にのせる。 2. 軽い分銅から順にのせる。 3. 中くらいの重さの分銅から順にのせる。 4. 重さを気にせず、手にとった順にのせる。

問3 上皿てんびんを使って正しく重さをはかるために、皿に何も載せていないとき、針がどのように動くように調節しなければなりませんか。

1. 針が左右に同じ幅で振れるようにする 2. 針が左側だけに大きく振れるようにする 3. 針が中央で完全に止まって動かないようにする 4. 針が右側だけに大きく振れるようにする

問4 ろ過をして、溶けていない粒を取り除いたあとの液体のことを何といいますか。

1. ろ液 2. ろ紙 3. 上ずみ液 4. ^{すいようえき}水溶液

問5 水を蒸 ^{じょうはつ}発させて取り出す方法は、どのような性質をもつものを取り出すのに適していますか。

1. 水の温度が変化しても、溶ける限度の量があまり変わらないもの 2. 水の温度が上がると、溶ける限度の量がとても大きくなるもの 3. 水の温度が下がると、溶ける限度の量がとても小さくなるもの 4. 水の温度に関係なく、水にまったく溶けないもの

問6 水よう液には、どのような特 ^{とくちょう}徴がありますか。

1. 2つの層に分かれている 2. すき通っている 3. 白くにごっている 4. あわが出ている

問7 水の温度が高くなるほど、水に溶ける量が急 ^{きゅうげき}激に大きくなる性質をもつ物質はどれですか。

1. ホウ酸やミョウバン 2. 食塩 ^{すな}や砂 3. 鉄やプラスチック 4. 木や紙

問8 ものを水に入れてよくかき混ぜたとき、とけたものが液全体に均一に広がり、すき通る状態のことを何といいますか。

1. 水にとける状態 2. 水がふつとうする状態 3. 水がじょうはつする状態 4. 水がこおる状態

問9 ろ過したあとの液（ろ液）に、温度を変えずに同じ物質をさらに加えても溶けないのはなぜですか。

1. すでに物質が溶ける限度の量まで溶けているから 2. ろ過したときに液の温度が上がったから 3. ろ紙を通るときに水がすべて吸 ^すい取られたから 4. ろ過したことで物質がすべて消えてしまったから

問10 ろうとにはめて使い、^{すいようえき}水溶液の中にある粒をこし分けるために使う紙は何ですか。

1. 葉包紙 2. 折り紙 3. リトマス紙 4. ろ紙

問11 ^{すいようえき}水溶液を熱して水をじょう発させるときに、^{すいようえき}水溶液を入れるために使う皿の名前は何ですか。

1. 葉さじ 2. ピーカー 3. ペトリ皿 4. じょう発皿

問12 ろ過をするときに、ろうとはどのような目的で使いますか。

1. 液を加熱して蒸 ^{じょうはつ}発させるため 2. 液の重さを正確にはかるため 3. 液を安全に注ぎ入れるため 4. 液の体積を細かくはかるため

問13 ものの重さをはかるために使う道具で、使う前に何も載せていないときの表示を「0g」にするものはどれですか。

1. 電子てんびん 2. メスシリンダー 3. じょうご 4. 温度計

問14 水にものがとけて、全体に広がり、すき通った状態になっている液のことを何といいますか。

1. 水よう液 2. どころ水 3. うわずみ液 4. にじみ水